

平成23年度当初(骨格)予算の特色

・骨格予算編成であるため、本来なら義務的経費を中心に前年度比8割程度の予算規模とするところ...

「百年に一度の経済危機」からの早期脱却は「まず徳島から」

喫緊の経済雇用対策をしっかりと盛り込んだ骨格予算を編成

一般会計総額 4,239億円
(前年度比94.0%)

1. 切れ目のない経済雇用対策【H22:635億円→H23:688億円】

◆ 前年度比53億円(+8.4%)の増額

・新たな雇用の場の創出(125億円) ・県内産業の着実な育成(403億円) ・金融対策の充実強化(151億円) など

◆ 公共事業予算も積極的に確保

【一般公共+県単公共】(H19骨格/H18当初)31.9% → (H23骨格/H22当初)70.0%

2. 安全・安心の推進【H22:533億円 → H23:602億円】

◆ 前年度比69億円(+12.9%)の増額

・災害対応力・地域防災力の強化(43億円) ・いのちと暮らしのセーフティット(404億円) ・地域医療再生への確かな歩み(155億円)

県内経済・県民生活を守り、持続的発展へ!

1 切れ目のない経済雇用対策

H22 635億円
→H23 688億円

◆ 新たな雇用の場の創出 (125億円)

- ・緊急雇用創出臨時特別対策事業 6,505百万円
- ・ふるさと雇用再生特別対策事業 1,232百万円
→新規雇用者 累計4,600人から6,600人に
- ・地籍調査事業 644百万円
- ・企業立地促進事業費補助金 601百万円
- ・情報通信関連事業立地促進費補助金 120百万円

◆ 県内産業の着実な育成 (403億円)

- ・中央デクノスクール(仮称)施設整備事業 1,554百万円
- ・中小企業の総合的な応援拠点整備推進事業 400百万円
- ・とくしま経営塾「平成長久館」パワーアップ事業 17百万円
- ・「とくしま・中国グローバル戦略」の展開 100百万円

◆ 金融対策の充実強化 (151億円)

- ・中小企業向け融資制度の拡充 14,700百万円
→ 予算額・融資枠とも「過去最大規模」に

◆ 就業支援・人材育成の推進 (9億円)

- ・次世代代林業を担うプロフェッショナル養成事業 12百万円
- ・とくしま農業「実証フィールド」モデル事業 2百万円
- ・ひとり親家庭等在宅就業支援事業 246百万円

足腰の強い産業の育成、
経済飛躍に向けて

2 安全・安心の推進

H22 533億円
→H23 602億円

◆ 災害対応力・地域防災力の強化 (43億円)

- ・近畿府県合同防災訓練 55百万円
- ・木造住宅耐震化促進事業 90百万円
- ・高校施設耐震診断・改修事業 515百万円

◆ いのちと暮らしのセーフティネット (404億円)

- ・県民に分かりやすい消費者行政推進事業 43百万円
- ・次世代「とくしま安2(農産物)認証事業 12百万円
- ・「徳島県自殺者ゼロ作戦」推進事業 55百万円
- ・乳幼児等はぐくみ医療助成費 895百万円
- ・子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業 462百万円

◆ 地域医療再生への確かな歩み (155億円)

- ・三好病院高層棟改築等事業 322百万円
- ・小児救急医療総合対策事業 83百万円
- ・周産期医療体制確立事業 8百万円
- ・がん診療連携地域センター機能強化事業 5百万円
- ・がん対策センター事業 11百万円

「安全・安心とくしま」の実現に向けて